

## 〔編集後記〕

この数年来「社会科学ジャーナル」への寄稿者が増えているにもかかわらず、頁数制限を理由に掲載をしばしばお断りせざるを得なかった。そのような状況の中で私達は、「社会科学ジャーナル」Ⅱ-Aの復刊、発行回数・頁数の増加を長い間切実に願ってきたのであるが、今年度予算の増額が認められ、我々の希望の一端を実現することができるようになったことは実に喜ばしいことである。

そこで今年度は二回発行することとして、18号(1)を一般論稿に、18号(2)を社会学・人類学特集号にあてることとした。両分冊の発刊予定期日が接近していたために編集は多忙を極めたが本18号(1)には6論稿と1資料を掲載することができた。

もちろん、今年度についても頁数が十分であったわけではなく、特に一篇あたりの規定枚数増巾をという意見が強く出ている。又、各学科毎の特集も18号(2)をもって一巡し一応終了するので、来年度は新たな試みが要請されている。編集委員会ではこのような状況に対応して「社会科学ジャーナル」の更なる内容の充実に努める所存であり、所員及びその他の関係者の従来以上の御参画、御協力を心から願うものである。